

日本大学 産官学連携知財センター (NUBIC)

寝ながらも、座りながらも使える電動ストレッチ機器： バックストレッチャー エアリフト

【開発の背景・従来の課題】

スマートフォン、ゲームの長時間使用、座位によるオフィスや自宅でのリモートワークに伴うPC操作により背中や胸が閉じた状態（いわゆる猫背や巻き肩）になることによって、肉体的、精神的に悪い影響を受け、不調をきたす人が増えています。

様々な矯正器具を装着するなど、自主的にストレッチを行うことで対策されてきましたが、日常的に気軽にケア可能な方法が求められていたことから、日本大学文理学部体育学科小山貴之教授と株式会社ドリームは、共同研究により手軽かつ効果的に胸筋を開くことができる新しいストレッチ器具を製品化し、これにより、ストレッチがより手軽に行えるようになり、テクノストレスの一因が解消されることになりました。被験者による効果検証、使用感確認を行いながら企画、開発を進めることができたことが、効率的な実用化につながったと考えています。

【開発経緯・開発体制】

企業側で、電動エアバッグ機構を組み込んだ座椅子を使用して座位作業時の筋疲労の検証は実施していましたが、より詳細な効果やより効果的にストレッチする方法について専門的なアドバイスを必要とし、日本大学文理学部体育学科小山貴之教授に効果検証及び助言を求められたことから、脊柱のストレッチング効果、脊柱の可動による他の関節の柔軟性への影響の可能性の検証及び実用化に向けたアドバイスをを行いました。

【実用化した技術内容と社会的インパクト】

寝た姿勢で本体に体を預けボタンを押すことでエアバッグが胸椎周りを押し上げ、胸筋を効果的にストレッチすることが可能です。ソファーや椅子での座位の使用も可能で、ストレッチケアがより身近になります。モミ玉ではなくエアバックにより高いストレッチ効果が得られます。使用時間は5分程の使用で十分です。

商品名：バックストレッチャー エアリフト



電動エアがぐいっとストレッチ

上に寝るだけ
エアの力で
背中ストレッチ

日本大学
産学共同研究



Backstretcher
Airlift
バックストレッチャーエアリフト

PRO!DEA

背中&胸を開いて快適美姿勢に

製品紹介リーフレットより

【関連サイト(販売カタログ等参考情報)】

株式会社ドリーム 商品紹介ページ

<https://mydream.co.jp/commodity/624>

【詳細情報のお問い合わせ先】

◎商品に関するお問合せ

株式会社ドリーム 東京事務所

〒104-0033

東京都中央区新川二丁目 6 番 4 号 新川エフ 2 ビルディング 5 階 501 号

電話(東京事務所):03-6262-8960

お客様専用フリーダイヤル:0120-559-553 HP:

<https://www.mydream.co.jp/>

◎大学へのお問合せ

日本大学産官学連携知財センター (NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南 4-8-24 日本大学会館

電話:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328

E-mail: nubic@nihon-u.ac.jp